



k・A

鳥取県立倉吉養護学校 教諭

地域学部卒業

鳥取県立鳥取西高等学校卒業

教員を目指したきっかけ：

高校生の時から教員になりたい!と思っていたわけではなく、なんとなく子どもと関わる仕事がしたいなと思っていたのと教員免許を持っていたらどんな仕事にも生きるかなと思って教員免許が取れる大学を目指しました。教員になりたいと思ったきっかけは教育実習で行った授業実践です。私は特別支援学校にも行きました。言葉で上手くコミュニケーションを取るのが苦手な子どもが多いのですが、ある児童が私が授業の中で発言した言葉を覚えていてくれ、児童が自らから発表してくれました。教育実習に実際に行かないと得られない感動だと思います。

教員になってよかったこと：

現在、私は重度重複障がいのある子どもの担任をしています。子ども達と関わる時間を重ねていくことで、言葉でコミュニケーションを取れなくても、表情や手の動き、視線の動きや心拍などから子どもが好きなことや考えられていることが徐々に分かるようになったことです。また、私の声かけや働きかけに子どもが表情を変えてくれたり、笑顔を見せてくれたりするので、とても幸せな気持ちになります。

鳥取大学で教職を学んでよかったこと：

人間形成コースでは保育士・幼稚園教諭から高等学校教諭、特別支援学校教諭まで自分が専攻した発達年齢に対する知識を学ぶことが出来ます。そのため、異なる知識を持った友達同士でどんなことを勉強したのかなど色々な話を共有することが出来て楽しいです。また、各教科を専門とする大学の先生がいらっしゃるので、授業の時だけでなくゼミや卒論を作成する時に自分の興味関心のある分野をじっくり探究することができます。

教員を志望する後輩たちに伝えたいこと：

教員になりたいと思っている人へ。そのまま自分のやりたいこと、好きなことを突き詰めてください。きっと素敵な出会いがあると思います。応援しています!

なんとなく子どもたちと関わる仕事に就きたいなと思ってる人へ。私も高校生の時、先生になりたい!って思っていた訳じゃなくて、なんとなく先生もいいなと思っていたくらいでした。大学に入ってから様々なことを経験して、自分の考え方が徐々に分かってくると思います。どんな道に進んでも、どんなことを学んでも、何かに活きます。自分の精一杯で頑張ってください!